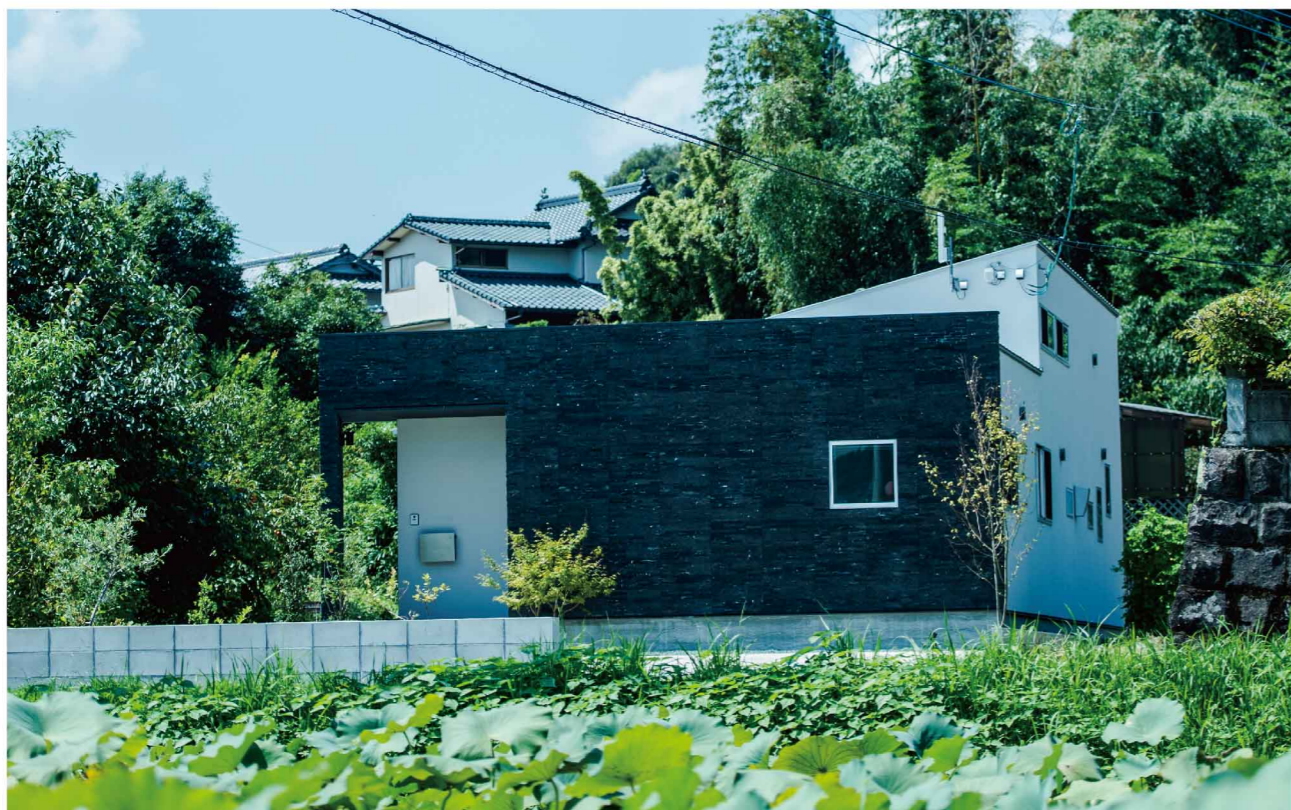




まるで毎日がパーティー！  
何気ない毎日に魔法を

「いつか雑誌に載るような素敵な家に住みたかった」と笑みをこぼす奥さま。「休日はどこに行くでもなく家の中で過ごすことが多いですね。家の中がカフェみたいだから、外に出かけなくてもいいかなって」と頷くご主人も、何気ない日常の時間を過ごすだけで満たされるという。「それに、家族で過ごしていると息子が何でもパーティーにしちゃうんです」と奥さま。仕事に、家事に、育児にと忙しい日常に変わりはなく、ありふれた毎日を特別な思い出へと変えていく。



自然豊かな環境に寄り添うように建つM邸。しっかりと街の景観を意識してデザインされ、凛とした表情を湛えている



扇形に広がる変形地を活用したデッキは、第2のリビング。気持ち解放される自由な空間が暮らしの質を高める

奥さまの念願でもあった、玄関から見えるテラス。視線の抜け感と使いやすさを兼ね備えたM邸のとおきの空間だ



「SORAデザイン」がつくった  
玉名市在住 / Mさまの住まい

## 緑に囲まれて暮らす 永く愛せて心地いい家

鉢植えに植栽、小さなグリーンポット  
重なる緑のグラデーションに包まれて  
今日も、穏やかな幸せが紡がれる。  
何でもない日常を宝物に変える  
家族の暮らしづくりの物語。

お宅訪問

knock 02



射し込む光が泳ぐように揺れる。観葉植物のグリーン、無垢材の温かみのある表情が心地いい



小さなパパがお手伝い！  
思わずつられて笑顔に。

ダイニングテーブルも兼ねたカウンターは、笑顔が集まる場所。家族の求心力を高めるカウンターは同社の代名詞だ



LDK上のロフトは家族の気配を感じながら読書や工作に没頭できる、とっておきの場所



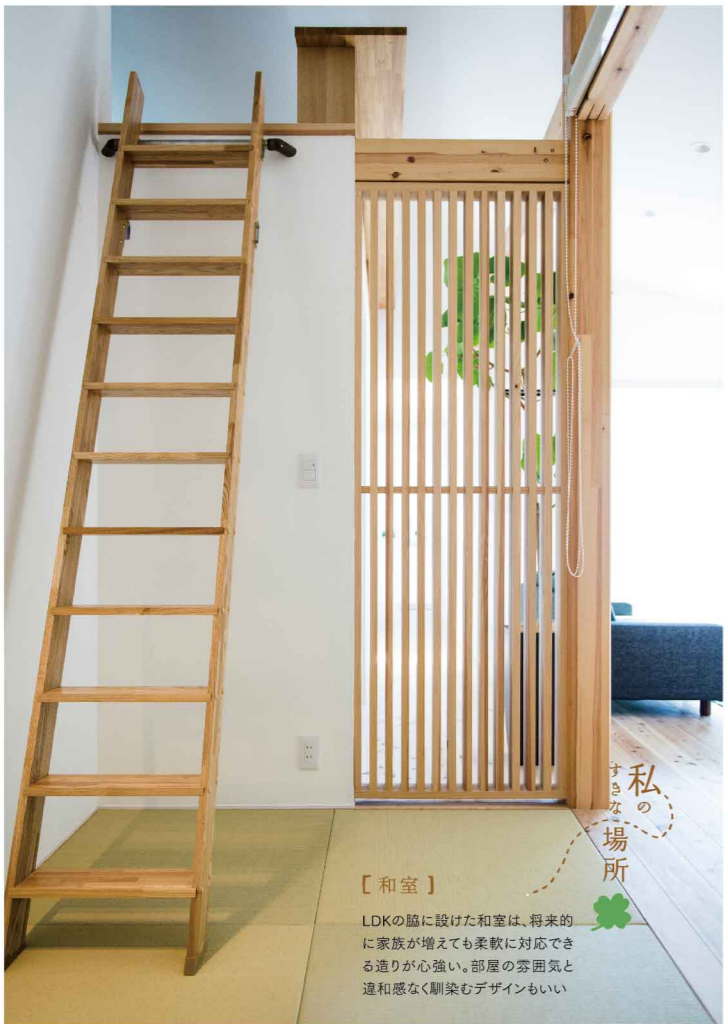
ロフトには、あえてモノを置かず余白を楽しむ。ものづくりが趣味の奥さまにとっても、大切な空間だ



計算された空間に  
優しい光が踊る。



玄関からLDKへと伸びる廊下。格子から漏れる光が美しく、その先に広がる空間への期待感が高まる



私の  
小さな  
場所

【和室】

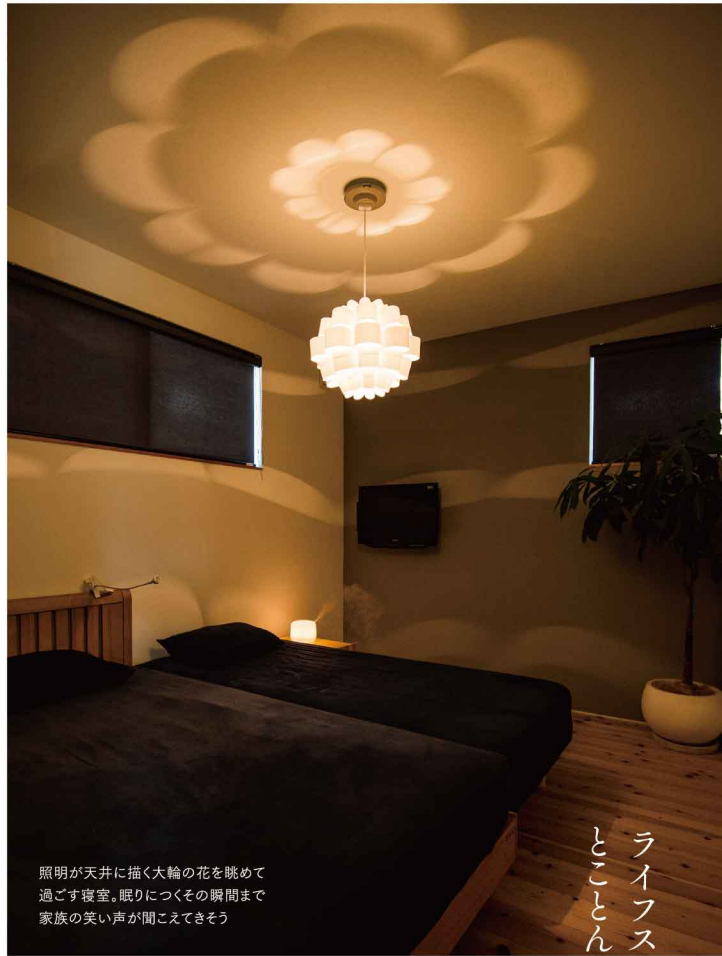
LDKの脇に設けた和室は、将来的に家族が増えても柔軟に対応できる造りが心強い。部屋の雰囲気と違和感なく馴染むデザインもいい

信頼できる人柄が  
家づくりの出発点

家づくりを考えはじめた当初は、他社で新築を検討していたというMさんご夫妻。しかし、打ち合わせの回を重ねる度に、楽しいはずの家づくりになぜか楽しさを見出せなかったのだとか。その大きな原因は、見積りもりの不透明さにあった。「最終的な金額がいつまで経ってもはつきりせず、対応も曖昧だったことに不信感を抱いてしまつて…」とご主人。思い切って他を探そうと方向転換したときに出会ったのが「SORAデザイン」だった。「第一印象は全然営業をしない人でした。ね。正直拍子抜けするくらい。コンセプトを気に入ってくれたのなら一緒に建てよう」という調子で、今まで出会った住宅会社とは正反対のスタンスに驚きました。率直な人柄と、表面上ではなく親身になって話をしてくれる姿勢が伝わったので、不信感も不安感もゼロでした。建物と暮らし方のプロならではの視点にも驚かされたという



おふたり。「奥に向かって扇形に広がる変形地を見事に生かした設計に、感動してしまつて。予算と実現したい夢の兼ね合いに悩んだときも、できることできないことを明確に説明してくれるので信頼できました。実際に住んでみて、やっぱりアドバイス通りによかったなと実感しています」と振り返る。また、掃除の仕方や家事動線への配慮など、暮らしやすさを高める工夫も抜かりない。「掃除の仕方や収納の工夫など、住みこなしに関して丁寧にアドバイスしてくれるので助かります」と奥さま。些細な心掛けも毎日重ねれば、家は喜ぶ。家づくりだけでなく、住んでからの暮らしに寄り添うことの大切さを知っている「SORAデザイン」ならではの暮らしづくりにも注目したい。



照明が天井に描く大輪の花を眺めて過ごす寝室。眠りにつくその瞬間まで家族の笑い声が聞こえてきそう



広い子ども部屋は、奥さまお手製のキッチンと低い位置の棚で仕切れば、それぞれが遊びに夢中になれる空間に



家族が余裕を持って使える脱衣所。ドアのマット掛けや鏡面収納など細かい家事動線までしっかり配慮されている



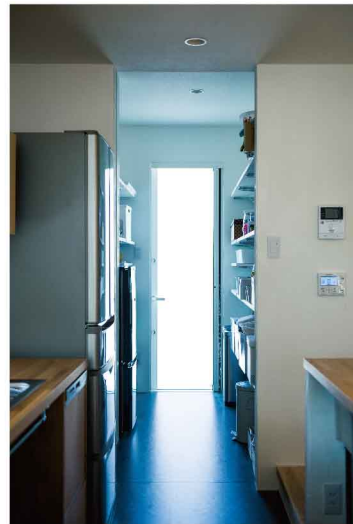
ご主人が一目惚れしたカウンターと、造作の収納棚は使い勝手抜群。子どもたちもお手伝いが一層楽しくなったとか

絶妙の抜け感が心地いい  
お気に入りのキッチン

ライフスタイルを映し出し  
とことん暮らしやすさを追求。



ダイニングからクローゼットを  
通って寝室へ。部屋の用途が  
変わっても不便さを感じない  
よう、寝室の手前にクローゼット  
を配した間取り



キッチンから続く広めのパントリーは、掃除のしやすさと使い勝手を兼ねた土間空間。「BBQコンロも汚れを気にせず収納できます」と嬉しそうな奥さま



テラスを介してリビングから玄関が見える造り。空間を暖やかに繋げて日常に心地よさと安心感を

昨年8月に完成したM邸。工事の途中で熊本地震に見舞われたが、「SORAデザイン」では即座に、大型地震対策として力を発揮する摩擦減震装置「JFOE」を採用し搭載した。

「震災の時、わが家はちょうど建築途中。すぐに免震装置を入れましょう」と対応してくれたことが、どれだけ心強かったか。以来、同社ではすべての新築住宅に同じシステムを搭載している。デザインのイメージが先行しがちだが、実は家の基

本性能や安全性もトップクラスである同社の信念が伺える。

ご夫婦ともに観葉植物が好きで、視線の先にいつも緑があるM邸。植物とともに1日の始まりを迎えるのは、このうえなく心地がいいそうだ。また、近くに住むお父さまの手を借りつつ、家庭菜園にも挑戦。季節の野菜が実を付けていく様子に子どもたちは興味津々。家族で収穫の喜びを味わいながら大切に育てている。「新居に移ってから、息子も今まで以上に積極的にお手伝いしてくれます」と嬉しそうな奥さま。まるで小さなパパと化したKくんは、妹のお世話をバッチリ。「娘が泣いていると、息子が抱っこしてあげて！って呼びにくるんです」。穏やかな幸せと緑に包まれたM邸には、今日も明るい笑い声が響いている。

COMPANY DATA

株式会社 SORAデザイン  
熊本市南区江越1-6-5

連絡先  
TEL 096-288-9801  
HPアドレス  
www.soradesign.biz

詳しい情報は  
98ページに掲載